



Yonago East Weekly

「ロータリーに誇りを！ 参加しよう そして、行ってみよう」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
- 会長/木美俊彦 ●幹事/長棟信泰 ●会報/楠 明彦

会員数 90名
(正会員 89名 名誉会員 1名)

今週のお祝い

夫人誕生日: 1日 安井峰男君 3日 関 充宏君
 11日 新納哲雄君 17日 松浪昭二君
 18日 植田三男君 20日 横田政明君
 22日 井上雄介君 23日 今出上君
 26日 佐田山有史君 28日 長谷川渉君

会長挨拶

本日は剣道の姿勢について話したいと思います。剣道は相手の動きを見るのに「目付」と言う言葉を使います。昔から「一眼二足三胆四力」と言われるように目の動きすなわち「目付」が非常に大切な要素であります。私が現役の時代に先生から「目付」について教わった大変素晴らしい言葉があります。それは「遠山の見付」と云います。それは相手の構えを見る場合一か所を見るのではなく遠い山を見るが如く相手の構えの全体を見よという教えであります。また「紅葉の見付」と云うのもあります。赤く染まった一枚の葉を見るのではなく遠くから眺めて初めて紅葉の美しさがわかるようにこれも同じく相手の構えの全容を見よと云う教えであります。

また宮本武蔵も「五輪書」の中で「観見(かんけん)の目付」これは心で見ると「観の目」は強く、実際に目で見える現象すなわち「見の目」は弱いと述べております。

このように「遠山の目付」は私にとりまして今でも、剣道のみならず現況においても物事を見るときには、目で見るとは心で観るように心がけて、常に物事の本質を見極めることの大切さを教えてくれる素晴らしい言葉であります。

幹事報告

1. 3/15・16 PETS 高橋会長エレクト 出席
(益田市立市民学習センター)
2. 3/15青少年交換派遣学生オリエンテーション
小土井青少年交換副委員長出席
(津山国際ホテル)
3. 3/15・16阿波徳島RC創立10周年記念式典出席、
記念野球大会参加
4. 本日 第4回家庭集会 (バイキングレクタかたおか)
5. 次年度ガバナー公式訪問 9/3(水) 夜間例会
6. 「ロータリーの友」アンケート協力をお願い
(ガバナー事務所)
7. 地区補助金申請のお願い
(ガバナーエレクト事務所)
8. 4/19~20 インターアクト地区協議会のご案内
(パレス和光) 江津RCホスト
9. 5/8 第2グループ新旧会長幹事会のご案内
(米子全日空ホテル) 米子南RCホスト
10. 例会変更のお知らせ
米子中央RC 3/20(木)休会(定款第6条)
ビジター受付あり
米子南 3/31(月)夜間例会 //

次回プログラム

3/26 職場訪問 「和傘(匠のこころ)」 和傘伝承館 伝統工芸士 山本絵美子さん



Engage Rotary, Change Lives
ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

<プログラム>

NPO法人大山中海観光推進機構（大山王国）

理事長 石村隆男 氏



大山王国は大山を中心とした地域の観光振興の活性化を目指して様々なプログラムを提案して事業を遂行して行くことを目的としております。

私自身学生時代はスキー選手として、現在はマリンスポーツをやっております。このことはこの地域の風の方向、海流の流れなど自然現象を身体ですなわち体感で覚えることができます。これは大山を知り、語るうえで私自身にとりまして大きな特徴であると思っております。

本日、昨年で開催されました「エコツーリズム国際大会2013」のポスターをお持ちしました。このポスターは大山を中心にしてこの地域を俯瞰してデフォルメした形で地図が描かれております。このポスターは実に大山の多くを語ってくれます。小泉八雲が初めて大山を表現した言葉が載ってます。「途方もなく 素晴らしい 夢まぼろしの峰 それが巨峰大山だ」です。大山は1300年前の出雲風土記から文献に登場します。当時から「神の山」としての紹介です。それ以来江戸時代には天領としてそして現在では国立公園として自然が守られてきました。有名なブナの森も先人達が支えてきた賜物であります。ブナ林がメジャーになったのは世界遺産に登録された「白神山地」がありますが、これは自然の秘境であればこそ残されたのであり、人の意思で残された大山のブナ林とはその意味合いが違います。この広葉樹林のブナ林が清冽な水、肥沃な土地、そして豊穡の海（美保湾）を作っているのです。すなわち大山は食物連鎖の底辺に存在するのです。まさに「ニッポンに夢まぼろしの峰大山あり！」であります。またこの俯瞰したポスターからは米子、松江の距離感をなくすようです。そこには県境もなく、中の海、宍道湖圏が一体となった地域の活性化を示唆しているようです。

大山王国はこのように大山とかかわりのある地域のすべてが関連し観光振興の推進になるよう頑張りたいと思っております。これからも多くの電波を皆様方に発信して行きたいと思っております。その一環として現在新日本海新聞の「潮流」に私の意見を掲載させて頂いております。多くの意見を頂戴したいと思っております。又、皆様方のご協力をこれからも宜しくお願い致します。ありがとうございました。

今後の主な行事予定

- 3/26 職場訪問 和傘伝承館（淀江） 13:00頃より移動
- 4/6 家族交流会 10:00～（養和YAJINフィールド）
- 4/13 地区研修・協議会 （益田市 グラントワ）
- 4/20 大山春の一斉清掃
- 4/26 第1・2グループ合同IM （米子コンベンションセンター、米子全日空ホテル）
（4/23は 4/26 IMに振替えのため例会はありません）
- 4/30 休会（定款第6条）